

# 山形大学認知症講座

主催：山形大学、山形県  
—山形県かかりつけ医・医療従事者認知症対応力向上研修（村山地域）—

## 【募集要項】



### ■ 目的

超高齢社会となった日本では、高齢者の7人に1人とされる認知症が社会的に大きな問題となっています。認知症とは、記憶や言語などいくつかの認知機能が障害されることによって、生活に支障が出ている状態のことで、その原因は様々です。したがって、認知症の治療では、まず認知症の原因疾患を診断し、疾患に応じた医療・介護を提供することが不可欠です。

昨今、認知症に関するテレビ番組、講演などが増え、インターネットなどからも様々な情報を得ることができます。しかし、認知症に向き合う医療者にとって、細切れの情報は十分とはいえず、系統的・実践的に学ぶ機会が必要です。今回、山形大学と県の共催により、認知症外来を共同で行っている3診療科（精神科、高次脳機能科、第三内科）を中心に、脳外科、看護科、医療政策学も加わり、総合的な認知症講座を行います。看護に関しては実際に訪問看護を行っている講師の講演も予定しています。

この機会に認知症に関する総合力を高め、日々の医療・介護に役立てていただけることを期待します。

### ■ 講座内容

- ・認知症について系統的な知識を身につけることを目的とした年間11回の講座です。
- ・各講座には獲得目標があり、1回完結型となっているため、興味のある講座を選んで受講することもできます。

■ 対象者 県内の医療従事者（医師、コメディカル） ※診療科は問わない

### ■ 修了証の交付

一定の受講条件（「カリキュラム」を参照）を満たすと、県が修了証を交付します。

■ 定員 各回400名

- ・受講申込が必要です。受講申込時に年間分の受講予約を受付けます。
- ・講座当日の受講申込も可能ですが、受講予約が定員に達していた場合、入場をお断りする場合があります。事前の受講申込・受講予約をお勧めします。

■ 受講料 無料

### ■ 開催日時

5/27（金）、6/16（木）、7/21（木）、8/25（木）、9/21（水）、10/24（月）、11/21（月）、  
12/22（木）、H29.1/25（水）、2/23（木）、3/22（水） 各日18:30～19:30（60分間）

## ■ カリキュラム

- ・医師は、ブロック A（第 1 回～ 5 回）から 2 講座、ブロック B（第 6 回～ 11 回）から 1 講座を含む 3 講座以上を受講することで、県の「かかりつけ医認知症対応力向上研修」の修了証を交付します。
- ・コメディカルは、ブロック A 及び B から各 1 講座を含む 2 講座以上を受講することで、県の「医療従事者向け認知症対応力向上研修」の修了証を交付します。

ブ ロ ッ ク	回	開催日	講師（所属）	内容	獲得目標
ブ ロ ッ ク A	1	5/27 (金)	鈴木匡子 (高次脳機能科)	総論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症はどのような症状かが分かる</li> <li>・診断までの流れが分かる</li> <li>・原因と治療の基本、見逃してはいけない認知症を理解できる</li> </ul>
	2	6/16 (木)	斎藤尚宏 (高次脳機能科)	診断；診察・神経心理学的検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診察で認知症に気づくことができる</li> <li>・認知機能スクリーニング検査ができる</li> <li>・スクリーニング検査の問題点を理解する</li> </ul>
			小林良太 (精神科)	診断；画像検査など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・症状にあわせた検査をオーダーできる</li> <li>・形態画像機能画像の特徴が分かる</li> </ul>
	3	7/21 (木)	林 博史 (精神科)	症状；認知症と鑑別すべき精神疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せん妄が鑑別できる</li> <li>・うつ病などの精神疾患との鑑別ができる</li> <li>・対応法を理解できる</li> </ul>
	4	8/25 (木)	林 博史 (精神科)	症状・治療；行動/心理症状 (BPSD)、薬物療法、非薬物療法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BPSD の症状を理解する</li> <li>・BPSD の非薬物療法/薬物療法の基本が分かる</li> </ul>
5	9/21 (水)	伊関千書 (高次脳機能科)	症状；外科的治療を要する認知症の鑑別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外科的治療が可能な認知症があることを知る</li> <li>・特発性正常圧水頭症の概要を理解できる</li> <li>・慢性硬膜下血腫の概要を理解できる</li> </ul>	
		小久保安昭 (脳神経外科)	治療；外科的治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外科的治療の対応が分かる</li> <li>・外科的治療のリスクが分かる</li> </ul>	
ブ ロ ッ ク B	6	10/24 (月)	佐藤和佳子 (看護学科)	看護；生活援助と家族への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人とのコミュニケーション方法を理解できる</li> <li>・認知症の人への生活援助方法を理解できる</li> <li>・認知症の人の家族への支援方法を理解できる</li> </ul>
			佐藤昌利 (上山病院訪問看護ステーション)	看護；訪問看護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護の実際を理解できる</li> </ul>
	7	11/21 (月)	村上正泰 (医療政策学)	医療/介護制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症患者への対応に必要な医療・介護制度が分かる</li> <li>・「認知症施策推進総合戦略」(新オレンジプラン) の内容が分かる</li> <li>・「地域包括ケアシステム」を理解できる</li> </ul>
	8	12/22 (木)	斎藤尚宏 (高次脳機能科)	各論；アルツハイマー病	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルツハイマー病の診断について理解する</li> <li>・アルツハイマー病の治療について知識を深める</li> <li>・特殊なアルツハイマー病について知識を得る</li> </ul>
	9	H29 1/25 (水)	小林良太 (精神科)	各論；精神科から見たレビー小体型認知症 (DLB)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DLB の症候を理解する</li> <li>・DLB の特徴的な画像所見を理解する</li> <li>・DLB の薬物療法を含めた初期対応が分かる</li> </ul>
			川並 透 (第三内科)	各論；パーキンソン病類縁疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーキンソン病に特徴的な認知症が分かる</li> <li>・進行性核上性麻痺の概要と症候が分かる</li> <li>・大脳皮質基底核変性症の概要と症候が分かる</li> </ul>
10	H29 2/23 (木)	小林良太 (精神科)	各論；前頭側頭型認知症 (FTLD)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FTLD の症候を理解する</li> <li>・FTLD の特徴的な画像所見を理解する</li> <li>・FTLD の薬物療法を含めた初期対応が分かる</li> </ul>	
11	H29 3/22 (水)	加藤丈夫 (第三内科)	各論；内科疾患と認知症	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症をきたす主な内科疾患を挙げることができる</li> <li>・認知症以外の症状の特徴が分かる</li> <li>・治療法が分かる</li> </ul>	

## ■ 申込方法等

### 〔申込方法〕

- ・ 下記初回受講申込期限までに、所定の申込書により FAX で申込んで下さい。  
※ 下記申込期限後も随時受講申込を受付けます。また、講座当日の申込も可能ですが、定員があるため、可能な限り初回での申込をお勧めします。
- ・ 受講申込時に年間分の受講予約をしていただきます。年間分の受講予約後は、講座ごとの受講申込は不要です。

初回受講申込期限	平成 28 年 5 月 20 日 (金)
申込書	別紙「山形大学認知症講座受講申込書」
申込先(FAX 送信先)	FAX 番号 023-630-2271 山形県健康長寿推進課 地域包括ケア推進担当あて

### 〔受講票の発行〕

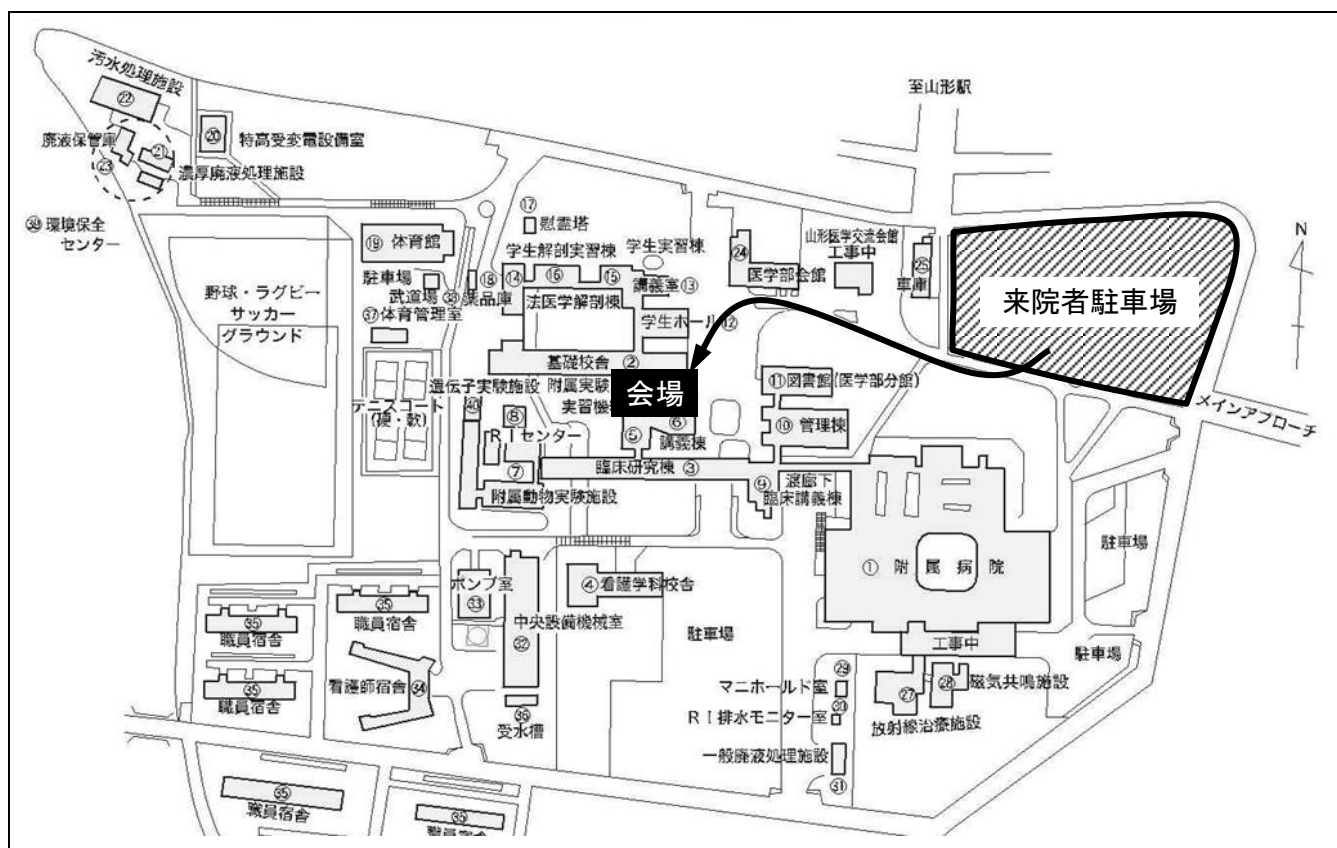
- ・ 受講申込受付け後、講座開催日までに受講票を FAX でお送りいたします。
- ・ 講座当日に受講票を受付に提示して下さい。(受付しない場合、修了証が交付できない場合があります。)

### 〔受講予約の取消・変更〕

講座を欠席する場合や、講座を追加して予約したい場合は、各講座開催日の 2 週間前までに FAX で受講予約の取消・変更の届出を行って下さい。

## ■ 会場及び駐車場

- ・ 会場：山形大学医学部大講義室 〒990-2331 山形市飯田西 2 丁目 2-2
- ・ 受付：会場入口で 18 時より受付を開始します。
- ・ 駐車場：来院者駐車場 (有料) をお使い下さい。



## ■日本医師会生涯教育制度に基づく単位等の取得について

- ・本講座は、日本医師会生涯教育制度指定講習会として登録されておりますので、修了により単位の取得が可能です。
- ・全ての回の受講で11単位となり、取得可能なカリキュラムコードは下表になります。

講座	取得可能なカリキュラムコード	
第1回	15 臨床問題解決のプロセス	29 認知能の障害
第2回	15 臨床問題解決のプロセス	34 言語障害
第3回	32 意識障害	70 気分の障害（うつ）
第4回	20 不眠	69 不安
第5回	15 臨床問題解決のプロセス	62 歩行障害
第6回	10 チーム医療	80 在宅医療
第7回	12 地域医療	13 医療と介護および福祉の連携
第8回	15 臨床問題解決のプロセス	29 認知能の障害
第9回	29 認知能の障害	62 歩行障害
第10回	29 認知能の障害	34 言語障害
第11回	29 認知能の障害	78 脳血管障害後遺症

## ■村山地域以外での認知症対応力向上研修の予定

- ・置賜、最上及び庄内地域では、本講座とは別に「かかりつけ医認知症対応力向上研修」及び「医療従事者向け認知症対応力向上研修」を開催する予定です。
- ・本講座に参加できない方は、各地域の研修を受講することにより、修了証の交付を受けることができます。
- ・各地域での開催日程は、決まり次第、県ホームページ等でお知らせいたします。

開催地域	かかりつけ医 認知症対応力向上研修	医療従事者向け 認知症対応力向上研修
村山会場	今年度は「山形大学認知症講座」として実施	
置賜会場	年1回開催予定	予定なし
最上会場	年1回開催予定	予定なし
庄内会場	年1回開催予定	年1回開催予定

(問合先) 山形県健康福祉部健康長寿推進課 地域包括ケア推進担当

〒990-8570 山形市松波二丁目8-1

Tel 023-630-2158 / Fax 023-630-2271 / E-mail ychoju@pref.yamagata.jp